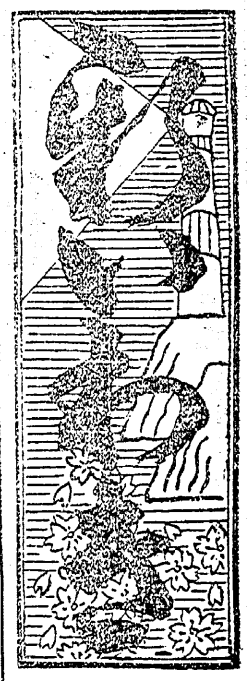
（昭和五年三月廿一日 郵便物認可 第三種郵便物認可）　昭和十年十一月十六日〔月刊〕　新いわき　〔土曜日〕第一千六百二十二號　（一）

十一月十五日　夕刊



日刊　但日曜祭日及毎月二十五日休
郵便料　一ヶ月二十五錢　一部二錢
廣告料　一行　四十錢
掲載所指定　拾錢增
發行兼編輯印刷人　平谷孜喜
發行所　福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

石城販利組合で十週年記念祝賀

創立當時の功勞表彰と關係者百五十名を招ぎ盛大に

石城郡販賣利用組合では本年恰かも創立十週年に當るのでその記念祝賀を催すべく準備中であるが同催は大体來十二月上旬中らしく菜種搾油場の落成式をも兼ねて四倉驛前廣市場内に縣關係者を初め郡内各方面の有志約百五十名を招ぎ相當盛大に行はれるものゝ如く創立當時の功勞者である第一線の立役者旨下仙台市にある當時の郡産主事尾形治右衛門氏及び産業組合に熱心な現專務理事酒井專治氏その他並に當時の郡長であつた現組合長の水野虎三郎氏等の表彰もある筈であるが同組合の創立は大正十四年七月で事業を始めたのは翌十五年一月から最初の計畫は郡産業の開發指導のため在らゆる生産物の販賣利用に立つべく平驛前に商品陳列所を建設し現在取扱ふ農産物のみでなく鰹節、鰮粕その他の海産物にまで手を延べんとしたが資力これに伴はず現在の事業を確保するに至つた而して基礎確立の現狀を整ふまでには相當の曲折があり例へば廣市場の經營に於て郡南舊菊多方部に尙ほ一ケ所の希望があつたのであるが二市場の經營を困難とする結果同方部出資者に分離説が持ち上り遂に昭和六年菊多方面の意に任せて當時の拂込線額僅々九千圓の中から三千六百圓を現金で分壌せるが如き苦勞があり其のため創立當時の功勞者である勿來町の大平睦四郎、川部村の兒玉萬平兩役員にも袂を別てる今にして思へば苦勞話が少なくない斯うした荒波を越えた販利組合の現狀は縣下に屈指される成績を上げて昭和八年に受けた苦しい乾廣の脊負ひ込みも完全に整理されて廣市場の好成績から菜種搾油事業にも大當りで設備資金が漸く自力で間に合ふ事業資金の借入れ利子に五六千圓を支拂つてゐるものゝ回收の確實なことは産業金融機關の債權側から折紙をつけられて一ケ年少なくも五十萬圓の業資の下に廣に米に小麥菜種の類を取扱ふ地方産業の爲め農村に商業地になくてならぬ存在となつて此の種當業の助成向上に活動されてゐる

平第三校の正門路愈よ改修に着工

來月早々の見込み

平第三小學校前町本通りの立町から這入る正門路は既報の如く實用市員三間に改修の筈で漸く地元負擔寄附金も纏まり擴張敷地買收の關係地主橋本萬右工門氏及び同町佐藤榮吉氏に交渉中であるが居宅その他の建物を移轉する佐藤氏には既に異議なく橋本氏は水田が潰れるだけで該道路改修は將來所有田地の宅地化を見られるので快諾されるものと云はれてゐる尙ほ同道路の延長は九十二間來月々着工の豫定であると

卅日から六日まで健康增進週間

縣下の各種團体と協力して期間中に實施の數々

縣では來る三十日から翌十二月六日に及び健康增進週間を縣下一齊に行ふ筈であるが當日は赤十字、愛婦、縣衛生課縣醫師會、同齒科醫師會、同藥劑師會、産婆、看護婦、理髮、食肉業、牛乳、湯屋、貸座敷等と協力左記の如き實施をなすと

衛生講話、健康相談所開設
藥劑會と協調期間中輕費調劑、産婆會と同樣姙産婦無料診療、看護婦會と同樣突發事故に派出救護の奉仕
巡回健康相談、運動競技、體重の測定、各種團体衛生一善實行　寄生虫の檢査
衛生活動寫眞會、神社佛閣の掃除、日光消毒勵行、ポスター、ビラ頒布（以上）

衛生講座

フリー・タイムのフリーは自由、タイムは時だ其れで自由放恣勝手氣まゝに全く氣兼ねの要らぬ時間と云ふことと君に今日話したいことがあるのだがフリータイムは何時頃か等と云

洋行の佐藤代議士來る廿八日に歸朝

數日滯京の後歸鄕の由

石城郡選出代議士佐藤庄太郎氏はベルギー、ブラッセルに開催の萬國議員總會に出席する衆議院代表に選まれ去る九月地元の盛大な歡送を受けて其の途にあつたが總會後各國に於ける殊に産業方面に對して熱心なる視察を終え來る十四日サンフランシスコ出帆の龍田丸に乘船歸朝の報あるが横濱着は來る二十八日で東京に數日滯在の後歸鄕される由である

平町新道通の舗裝今年中に半分だけ

殘るこころは來春早々着工

遲くも櫻花期前迄に完成

平町では町内各區の希望に添ふべく道路の舗裝を進めてゐるが驛前新道通りも愈々着工の筈で本年中に施行の分は四丁目マルトモ角から本町北裏の堀端に至る間で工費約八百五十圓を要し同所から引續いて驛前に及ぶものは明春早々工事に着手し遲くも四月の櫻花前までに總延長八十八間を完成の筈であるが該工費は一千七、八百圓を要するものゝ如く之れが出來上れば殘るところは鐵道の施行する驛前廣場のみで平町の玄關先は一段と美化される譯である

飛行機から見たる平の全景

平驛前不二タクシー運轉手管本昇君は目下東京市立川町飛行場にある友人北村飛行士から本年九月北村飛行士が八八二偵察機を繰縱平町上空を通過の際鎌田橋の上空六百米の高度に於て撮影した平町の全景を引伸せる大形寫眞を贈られたので今日平町役場に寄贈されたが見事な出來榮えで鎌田町の一部が這入らぬだけで殆んど其の全貌を鳥かんされてゐる

癩病の話〔一〕

大森　勇

佛性なき人とは如何な人の事を云ふのかわからないが、癩病患者を見て側隱の情の起らぬ人があつたら、そんな人は佛性なき人の仲間に數へられるのではあるまいか。顏は淺間山の樣に噴火口が開いて、手の指足の趾は生姜の根の樣に曲りくねつて、世に捨てられ世を捨てゝ、雨の日でも嵐の夜でも宿るに家なく、野宿の旅を村から村へと流放ふ有樣は、地獄の疫病々みとはこんな人の事を云ふのかと思はしめる、癩病患者はこの世であんな痛ましい生涯を送らねばならぬのだから、せめてあの世に旅立つ時丈けでも、優過され可き筈なのに、死ぬ時は鍋を被せられる。何と可愛相な事でないか。癩病問題は近來安達謙藏氏を始めとして識者の間に眞劍に考究される樣になつた。本月の主婦の友でも朝日の下村宏氏がこの問題を論議されてる。この問題が重大な社會問題として八釜敷くなつたのは當然過ぎる程當然のことである。

私は小供の頃穢い小供を見る度に、皮膚瘙痒どうすの子と惡口を云ふたものだが、どうすとは如何なものだか見た事がなかつた。それから幾年か過ぎて中學に入つて（明治卅四五年頃）當時露伴の傑作として持映された對髑髏を讀んで成る程癩病の系統の人は氣の毒なものだと考ひさせられた本論に入るに先つて、露伴の對髑髏の梗概を述べて見よう

國調委員に記念品

十七日に贈呈式

平町では過般の國勢調査に於ける委員に對して記念品（湯沸）一個づゝを贈ることになつたが來る十七日午後一時町會議事堂で全員に此の贈呈式を行ふと

三坂區長殺しに一光明

容疑者の自供しない裡に第六感

石城郡三坂村の殺人事件は容疑者阿部清（四五）外二名を留置取調べ中である依然實を吐かず平署を手古摺らしてゐるが去る十三日夜の取調べに於て被疑者の自供せざる裡に第六感的な有力なる進展を發見し昨十四日早朝齋藤警部補並に安藤刑事部長が自動車で同村に出張同夕刻新たに男三名女二名を引致取調べ中であるが迷宮入りかと云はれてゐた同事件に一緩の光明を得たるものゝ如くである

石城販利の定例理事會

記念式は來月八日か

石城販利組合の隔月定例理事會は今十五日午後一時から平町事務所樓上に開催したが十周年記念式に對する打合せの結果は記念品その他の準備が間に合はず來月八日頃になる模樣である

木炭運搬の歸りに死

運賃を得た酒の爲

石城郡三坂村上三坂中町八六ノ一居住本縣須賀川町生れ日雇菜鈴木金次郎（六三）は日頃木炭の運搬に從事し去る十三日明千烏足で歸宅する途中居村の字後澤地内道路脇に倒れてゐるのを同村白石すいが水田の稻運びに出て發見した午前六時頃はまだ体が冷たくなつてゐず手當に蘇したが遂に蘇生するに至らず即日平署の檢視を受けた

平驛の榮譽第二回賞狀

平驛では一般業務成績優良の廉で第二回の表彰を受けるが明十六日午前八時水戸運輸事務所長から驛の樓上に於て賞狀を授與されると

列車轉覆遭難者弔慰金

磐越東線列車轉覆の遭難（即死）者に對する鐵道の弔慰金リヤカーに九俵の炭を積んで磐越東線夏井驛に至り運賃を貰つての歸途酒を强たか飲んで翌十四日未

洋服は高島屋
高島屋洋服店
電三六六

氣溫　小名濱測候所　週報

		平均溫度 攝氏	最高溫度 攝氏	最低溫度 攝氏
十一月七日	本年	9,1	15,4	4,5
	昨年	13,8	19,1	9,8
	平年	11,8	17,4	6,5
八日	本年	9,2	15,3	3,3
	昨年	9,0	17,5	2,0
	平年	11,3	17,1	6,0
九日	本年	9,9	19,4	3,3
	昨年	8,3	16,3	2,9
	平年	11,1	16,2	6,1
十日	本年	10,5	17,0	4,6
	昨年	9,4	17,3	2,1
	平年	10,5	16,1	5,3
十一日	本年	6,9	12,4	2,3
	昨年	8,1	17,5	2,4
	平年	10,2	15,2	5,7
十三日	本年	8,6	11,5	4,8
	昨年	7,2	11,3	3,5
	平年	10,2	15,8	4,7
十三日	本年	9,2	14,3	6,0
	昨年	6,5	10,8	0,8
	平年	10,1	15,5	4,3

農業欄

葱頭栽培法

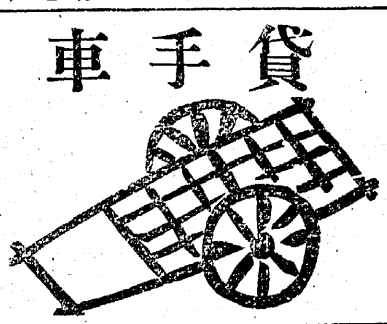
（11）　石城分場矢ケ崎生

一般農家の陷り易い窒素質肥料の過用を慎み燐酸、加里の施用を忘れてはならない、普通葱頭の肥料として施用されるものは堆肥、大豆粕、過燐酸石灰、木灰、人糞尿等である、尚ほ硫黄華は根を刺戟し球の發育を促進せしめ一割位の増産を見ることが出來所謂刺戟肥料として用ひられる普通反當四貫匁位を基肥として施用せられる、左に石城分場に於ける標準反當施肥量を記して參考に供することゝする、

肥料名	總量	基肥	一回追肥	二回追肥	三回追肥
堆肥	300貫	300貫	……	……	……
大豆粕	20	20	……	……	……
過燐酸石灰	8	4	4貫	……	……
木灰	15	15	……	……	……
人糞尿	450	100	100貫	100貫	150貫

（反當三要素窒素4貫950　燐酸3貫025　加里4貫000）

六、管理、栽植後中通り地方、會津地方の如き冬期厳寒なる地方に於ては苗の枯死を防ぐために十一月中下旬頃に栽植の畦に籾殻を撒布して豫防する必要がある、濱通り平坦地に於ては其の必要はない十一月中下旬頃に防寒のため南北畦は西側より東西畦は北側より土寄せをなす心要がある、翌春になり第一回の追肥を行ふ、濱通りは三月上、中旬頃、中通り三月下旬頃、會津地方は四月上旬頃融雪と同時に行ふのであるが平畦は畦の片側から三寸位離して淺く鍬で耕り之れに肥料を施し中耕を兼ねて土寄を行ふ、

貸手車

牛谷
平町大町若松醫院隣

お醤油は……ヤマフル
醤油味噌たひら正宗
鰹節食料品
鹽屋　山崎合名會社
明治生命磐城代理店　山崎與三郎　電話　營業部一〇番　本店二七番

秋の流行洋品御案内
新柄ショール豊富陳列
ソフト帽とネクタイ多數取揃
優良毛布とパンヤ枕豊富
毛編新型子服とケープマント
ヤルツ
平四　電一四〇

内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番
入院應需
債券　公債　両替　金融
多田井貿店
平町大工町　電話五九一番

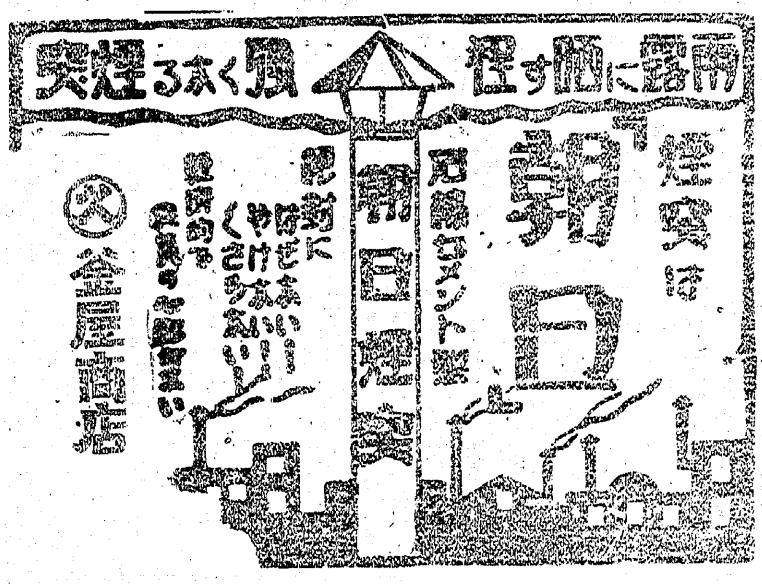
便利で經濟な
日下家政婦會の
●派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します
平町字田町十八番地（西村屋横町）
日下家政婦會
會長　日下すい子
電話（呼）一八九番

洋服は高島屋
注文並に既製品
冬物▽　入荷▽
高島屋洋服店
平町二丁目　電話三八六

開院
五十嵐産婦人科醫院
醫學博士　五十嵐雄二
入院需應
平町新川町一七　電話三七〇番

診療
一、齒科一般
保存科、補綴科、總齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

鼻の諸病に快鼻湯　有効保證
本劑は英法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に内服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの證狀が各地から參つて居ります
能効　蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に神効の賞讃を受く
（快鼻湯）製劑販賣元　水野藥局
磐城平町一丁目（電話六九九番）
振替口座仙台八八七六番



石炭
コークス
豆炭
平町郵便局通り
水野石炭店
電話二九九番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

平町紺屋町
藤沼醫院
電七〇五番

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1・10
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）